

## 大日本史

「卷之一百四十 列傳第六十七」に源満中に続いて平維茂の項があり文中に左の通り。『大日本史』と命名された正徳五（一七一五年）を刊行年としておく。

○世傳維茂嘗過信濃戸隠山、有羣盜、佯作婦人糝誑維茂、又著夜叉假面却之、維茂擊殺之、口碑所載、不贅于此、（以下略）

註 国立国会図書館デジタルコレクションの「大日本史 第61, 62」(DOI 10.11501/769951) の14コマ目。